

令和7年度 大刀洗町社会福祉協議会事業報告

1.事業全体に対する総括

令和7年度は、特例貸付償還指導に伴う正規職員を1名増員して、近年増加傾向にある生活困窮相談及びそれに伴う生活相談の強化を図りました。重層的支援体制整備事業は町として国の補助をもらわずに実施するという方針が掲げられ、高齢・障害・困窮・子どもといった縦割りの課題解決体制から役場庁舎内の課を超えた連携が図られるとともに、公共性の高い民間団体として社会福祉協議会もその一助となれるよう連携を深めてきました。

また、町内の企業の協力のもと、ゆるやかな見守り活動として町とともに進めている「たちあらい企業見守りネットワーク事業」も登録数が増加しており、住民や地縁組織だけの地域福祉から多様な機関も連携・参画する地域福祉への一歩となりつつあります。

令和8年度からは「第3期地域福祉計画・地域福祉活動計画」も施行され、住民・地域・専門機関・行政が連携した地域共生のまちづくりを目指すこととなります。人口減少の時代に入り、世帯の抱える課題は多岐にわたり、福祉という枠だけでは解決が困難な課題が増加しておりますが、大刀洗町という地域を中心に、様々な機関が連携・協働して幸せを感じることが出来るまちを創っていくためにも、住民や地域を主体とした地域福祉を今後も進めてまいります。

(1) 町民全体の福祉意識向上を目的とした地域福祉活動の推進

要援護者見守りネットワーク事業が実施され、15年以上が経過しました。行政区別に開催される小地域協議会についても、地域の福祉において必要な組織であるとの認識が進んでおり、令和7年度は民生委員の改選期でありましたが、円滑に継続できています。

高齢者のみ世帯の増加が問題視されていますが、本会に寄せられる相談の多くは困窮や障害など、経済的・社会的に困難を抱えた方であり、その課題への理解を深めることについては、しっかりと時間をかけて進めていくことが必要であると考えます。

また、地域生活課題への認識も、高齢者が抱える課題の移動や買い物が中心であり、障害者や子育てといったそのほかの課題については認識が低く感じられます。

今後は、高齢・障害・子どもにとらわれない、生活全般における課題認識とその解決のための理解を進めるため、小地域協議会等の地域組織において啓発と協議を進めていきたいと考えます。

(2) 第3期地域福祉計画・地域福祉活動計画及び市町村社協中期経営計画の策定

令和7年度をもって第2期計画の施行期間が終了するため、1年をかけて「地域福祉計画・地域福祉活動計画」の策定に取り組みました。町民アンケートや団体ヒヤリング等より町民の声と福祉に対する理解度や実感・展望等を集約し、住民や地域とともに福祉の地域づくりを進めていくための計画を策定することができました。

概要版を全戸配布することにはなっていますが、住民や地域に対しては機会あるごとに説明を行い、地域福祉の理解を進めていきたいと考えます。

また、中期経営計画については、「地域福祉計画・地域福祉活動計画」に沿った形で策定していくべきと考え、事業・経営を含めて専門家からのアドバイスを受けながら令和8年度の策定を目指します。

人事労務管理
・ 正規職員内部登用試験12/22 本部総務職員1名 保育士1名
個人情報保護と適正な管理
メンタルヘルスに対する体制づくり
・ 安全衛生委員会 ※医師多忙のため未開催 ・ ストレスチェック（全職員対象） ・ インフルエンザワクチン接種
社会福祉協議会会長表彰の実施
・ 表彰審査委員会（9/22） ・ 表彰式（11/8） ※ドリームまつりにて実施 社会福祉事業功労者 6名 社会福祉事業協助者 2名 1団体
被災地（災害ボランティアセンター）支援
・ 福津市災害ボランティアセンター支援8/13～ 8/12 資材搬入 8/14 状況聞き取り 8/16・17 災害VC運営支援 内殿地区エリアマッチング ・ 令和7年度災害配分等引当積立の平時における配分に係る事業による災害ボランティアセンター資材の整備 小郡市社協・筑前町社協・大刀洗町社協の広域災害発生時に災害ボランティアセンターに必要な資材の準備として、小郡市社協が代表して県共同募金会へ申請し、各市町において資材を管理することとする。

地域福祉活動推進部門

(2) 住民主体の地域福祉活動の推進（地域力強化推進事業）

要援護者見守りネットワーク事業
・ 要援護者見守りネットワーク協議会幹事会の実施 幹事：区長会長、民生委員児童委員代表、シニアクラブ代表、社会福祉協議会役員、地域振興課長、福祉課長、企画財政課長 6/20 ・ 要援護者見守りネットワーク事業について ・ 情報交換 1/9 ・ 要援護者見守りネットワーク事業の進捗状況について ・ 情報交換 ・ 要援護者見守りネットワーク協議会全体会の開催 出席者：区長、民生委員、シニアクラブ、福祉協力員 6/25 ドリームセンター 展示ホール 参加者：131名 ・ 要援護者見守りネットワーク事業について ・ 情報交換 ・ 消費生活問題の状況について 1/19 ドリームセンター 展示ホール 参加者：111名 ・ 要援護者見守りネットワーク事業の進捗状況について ・ 令和8年度小地域協議会組織・活動計画の提出について ・ 福祉協力員の登録申請について

<ul style="list-style-type: none"> ・ミニデイサービス事業の申請について ・大刀洗町消費者安全確保地域協議会より ・情報交換 <p>・要援護者見守りネットワーク協議会小地域協議会の推進強化 各行政区で小地域協議会を組織し、定期的に情報交換及び研修等を行う。各区の要請により、社協職員及び地域包括支援センター職員が出席している。 小地域協議会開催数：89回 参加者数：1197名</p> <p>・救急医療情報キット「いのちのバトン」事業の実施 災害時要援護者支援制度と連携し、要援護者台帳をいのちのバトンで管理。三井消防署と連携し、久留米広域消防本部のシステムにバトン利用者の情報が入ることによって、救急時の対応で活用例が出てきている。 実施行政区：25行政区 配布数：216セット</p> <p>・小地域だよりの発行 社協で「小地域だよりの発行」を作成。民生委員の協力を得て各区の見守り対象者に配布。 第19号発行（6月） 873部 第20号発行（10月） 879部 第21号発行（3月） 875部</p>
<p>ミニデイサービス事業の育成と支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミニデイサービスの支援 延べ実施回数：204回 延べ利用者数：2,429名 延べボランティア数：2,163名 合計：4,592名
<p>地域福祉講座の開催</p> <p>2/7（土） 大刀洗ドリームセンター ドリームホール 参加者：61名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演：ふだんのくらしのしあわせ とは 講師：社会福祉法人 阪南市社会福祉協議会 事務局次長 猪俣 健一 氏
<p>地域包括支援センターとの連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小地域協議会での連携 ・地域福祉活動連絡会での情報共有 ・地域包括ケアシステム連携会議への参加 ・地域ケア推進会議への参加 ・地域ケア個別会議への参加
<p>地域福祉連絡会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月1回、各機関の個別ケースに関する情報共有 参加者：福祉課、地域包括支援センター、社協 ※R8.4より福祉課に移行
<p>福祉協力員研修会の開催</p> <p>5/1 福祉協力員研修会開催 参加者：51名</p>
<p>両筑地区社協連絡会への参加</p> <p>※R6・7 幹事社協として事務局を担う</p> <p>4/15 会計監査 5/2 第1回会長・事務局長会議 7/11 第1回事務局長会議 10/9 第2回会長・事務局長会議 1/27 第2回事務局長会議</p>

2/14	全体研修会「社会福祉協議会基本要項 2025 について」
3/23	第 3 回事務局長会議 (地域福祉活動部会)
4/8	今年度の活動について(朝倉市市社協)
5/15	地域協働型災害 VC 実施訓練担当者会議(大刀洗町社協)
7/15	地域協働型災害 VC 実施訓練担当者会議 (大刀洗町社協)
8/29	新人職員向け情報交換会 (朝倉市社協)
9/18	地域協働型災害 VC 実施訓練担当者会議 (大刀洗町社協)
11/26	地域協働型災害 VC 実施訓練担当者会議 (大刀洗町社協)
1/23	地域協働型災害 VC 実施訓練 (大刀洗町社協)
2/16	地域協働型災害 VC 実施訓練担当者会議 (大刀洗町社協)
2/17	地域協働型災害 VC 実施訓練担当者会議 (大刀洗町社協)
3/30	次年度活動について (大刀洗町社協) (ボランティア担当職員意見交換会)
5/27	今年度の活動について (大刀洗町社協)
3/12	今年度の活動報告、次年度活動について (うきは市社協) (障がい者相談支援事業担当者会)
2/26	情報共有 他

(3) 高齢者福祉の推進事業

福祉バス運行事業	
・シニアクラブ温泉送迎	運行回数：151回 延べ利用者数：2,438名 実施率 80.3%
・その他 (ミニデイ等)	運行回数：52回 延べ利用者数：3,460名
男性の料理教室への支援	
実施日：毎月第1木曜日	参加者：19名 実施回数：12回
5/8 開講式	参加者：11名
6/5 調理実習	参加者：10名
7/3 調理実習	参加者：9名
8/7 調理実習	参加者：8名
9/4 調理実習	参加者：9名
10/9 日帰り研修 (大宰府にて梅が枝餅体験)	参加者：10名
11/6 調理実習	参加者：8名
11/9 ドリームまつり出店	参加者：5名
12/4 調理実習	参加者：9名
1/8 調理実習	参加者：8名
2/5 調理実習	参加者：6名
3/6 閉講式	参加者：7名
シニアクラブの育成と支援	
・シニアクラブ連合会事務局運営	
・シニアクラブ連合会へ助成 (共同募金B枠配分)	
・グラウンドゴルフ等スポーツ事業への助成 (共同募金B枠配分)	

折り紙サロンの実施
実施日：毎月最終月曜日 参加者：毎月13名程度（歳末見舞金配分）
健康マージャンサークルの支援
麻雀を通じた仲間作りと認知症予防を目的に立ち上げ。サークルが主体となって初心者向けのマージャン指導を随時行う。 例会：毎週月曜日 全50回実施 会員数：31名（新規4名） 総会 4/1 定期大会 9/29、3/30
思いやり卓球の開催
お互いに思いやりの気持ちをもってラリーを続ける卓球。講師、サポートとしてさくら卓球クラブが支援。（不定期開催） 4/25 ふれあいセンター 8名 5/23 ふれあいセンター 6名 6/27 ふれあいセンター 5名 7/25 ふれあいセンター 6名 8/8 ふれあいセンター 7名（大刀洗中卓球部8名参加） 9/26 ふれあいセンター 5名 10/23 勤労者体育センター 7名 11/28 勤労者体育センター 6名 12/26 勤労者体育センター 3名（大刀洗中卓球部5名参加） 1/23 勤労者体育センター 2名 2/27 勤労者体育センター 1名 3/27 ふれあいセンター 6名（大刀洗中卓球部5名参加）

(4) 障がい者福祉の推進事業

凸凹の会（点訳ボランティア）
実施日：毎月3木曜日 会員数：4名（歳末見舞金配分） 点訳活動：広報音訳CD用点字テープの作成 定例会：9/11 活動の継続が難しく解散
身体障害者福祉協会への支援
・団体事務（共同募金B枠配分） 4/22 役員会 出席者：5名 4/27 福岡県障がい者スポーツ大会（博多の森陸上競技場） 参加者：1名 5/13 総会 出席者：11名 NET119緊急通報システム説明：消防署 5/18 福岡県障がい者スポーツ大会（久留米陸上競技場） 参加者：1名 9/2 役員会 出席者：4名 10/28 会員研修会・交流会 参加者：9名 1/22 役員会 出席者：4名 2/17 会員研修会・交流会（障害者福祉について）出席者：8名 3/26 役員会・監査 参加者：5名
視覚障害者へ朗読ボランティアによる“声の広報”録音CD配布
「ナレーションサークル風」により、広報たちあらい・社協だより・議会だよりを録音したCDを町内在住の視覚障害者へ配布。町立図書館にも設置。 広報たちあらい：12回、議会だより：4回、社協だより：6回（共同募金B枠配分）

車椅子の貸出し
介護保険非該当者及び短期利用者（旅行・一時帰宅等）への車いすの貸出。 貸し出し台数：22台
地域自立支援協議会への参加
<ul style="list-style-type: none"> ・全体会：6/27、3/30【計2回】 ・定例会：6/5、9/25、2/24【計3回】 ・事務局会議：7/14、2/9【計2回】 ・地域課題プロジェクト：8/28【計1回】 ・劇場って楽しい！2025in大刀洗 事前研修：10/28 ・劇場って楽しい！2025in大刀洗：11/29 ・ラッピングトラックお披露目会：12/7 ・居場所交流部会：（合同会議）4/22、6/18、9/17、2/4【計4回】 <ul style="list-style-type: none"> 8/23 サマーデイキャンプ 1/24 あれこれ聞かせて座談会（スクールプロジェクト） ・差別解消・啓発部会：5/20、8/20、10/15、1/21【計4回】 <ul style="list-style-type: none"> 10/16 秋の公園ウォーク（モルック体験） 11/9 ドリームまつり 12/2～12/9「障がい者週間」啓発 2/3 当事者との意見交換（語ろう会） 2/14 当事者との意見交換（ぼけっと） ・サービスネットワーク部会：5/20、7/15、9/16、11/18、1/20、3/3【計6回】 ・フリースペースだんだん支援（毎週木曜日）

(5) 子育て支援の推進

各種連携会議等への参加
・子育て支援連携会議 ・れいんぼ一会 ・特別支援教育推進協議会
子ども見守り隊への支援（共同募金B枠配分）

(6) 母子・寡婦・父子福祉の推進

母子・父子寡婦福祉会の援助（共同募金B枠配分）
大刀洗町女性の会への助成（共同募金B枠配分）

(7) ボランティア活動の推進

ボランティアセンターの運営
<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアセンター運営委員会の開催 5/28、7/22、9/4、10/14、3/23【計5回】 ・ボランティア保険の加入手続き ・ドリームまつりへの参加（11/8）
ボランティア連絡協議会との連携
<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア連絡協議会役員会・理事会への参加 <ul style="list-style-type: none"> 役員会 5/15、9/4、2/2 3回開催 理事会 4/24、7/5、11/29、2/15 4回開催 ・各種研修会の開催 <ul style="list-style-type: none"> 総会 5/10

<ul style="list-style-type: none"> ・全体研修会 5/10 みい吹奏楽団による「ほっこり音楽会」 ・ほっこり井戸端サロン (全2回) 福祉やボランティアをテーマに様々な活動をされている方のお話を聴き、自由に意見交換できる場として開催する。 7/5 テーマ：みんなで『こどもの居場所を考えよう』 講師：こども自立サポートセンター「ドリーム」 保坂 亜矢子 氏 参加者：26名 10/6 テーマ：みんなでこどもの成長を見守ろう ～放課後等デイサービスってどんなところ？～ 講師：有限会社大智會 児童デイサービス「きらきら」 管理者 安武 千佳 氏 参加者：19名 ・粕屋町ボランティア連絡協議会視察受け入れ 9/5 参加者：粕谷町ボラ連、粕屋町社協職員 9名 大刀洗町ボラ連 4名 ・ボランティアセンターとの連携 ボランティアセンター運営委員会への参加 ・ボランティア入門講座の共催
ボランティア団体の育成・活動支援
<ul style="list-style-type: none"> ・配食ボランティア青い鳥への支援 高齢者・障がい者等を対象にした食に困りごとを抱える方へ、配食を通じた地域住民による見守り活動 (共同募金B枠配分)
ボランティア入門・養成講座の開催
<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア入門講座 テーマ：ボランティアを体験しよう！ 対象：町内の小学生4～6年生 協力団体：青い鳥文庫・動画作成ドリーム・はりねずみの会 ①お話し会を成功させよう！（読み聞かせ体験） 参加人数：3名 日程：7月29日（火）、7月30日（水）（2日間） 30日15時半～16時大堰保育園にてお話し会を開催。 ②オリジナルの動画を作ろう！ 参加人数：3名 日程：8月16日（土）、8月17日（日）、8月18日（月）（3日間） 18日16時～16時半おおぞら保育園にて上映会を開催。 ・朗読研修会 日程：3月7日（土） 場所：ぬくもりの館 会議室 AB 内容：声に出して読みたい日本語を朗読しよう 講師：声と話し方コンサルタント ふじこカンパニー 代表 藤重 知子 氏 参加人数：21名
ボランティア情報誌「ちょぼら」の発行等広報、啓発の推進
<ul style="list-style-type: none"> ・「ちょぼら」の発行 7月、11月、3月
ボランティア活動資材提供
<ul style="list-style-type: none"> ・福祉教育等に関する資材の貸出 貸出回数：79回 貸出資材数：240

ボランティア相談、登録斡旋（ボランティアコーディネート）

- ・災害ボランティア講座（菊池校区防災キャンプ）
菊池校区センター、オヤジ大刀、日本経済大学の学生ボランティアで開催予定であったが、参加人数少なく関係団体の協議の元、中止
- ・菊池校区センター秋祭りにおける小学生ボランティアの活動支援
日程：9月20日（土）
場所：菊池校区センター
対象：小学5、6年生、中学1～3年生 人数制限なし
参加人数：小学生28名、中学生8名 計36名
- ・災害ボランティア事前登録
一般登録者：26名 団体登録者：4団体（社会福祉法人2、企業1、団体1）
- ・中学生ボランティア活動の支援
【大刀洗中学校美術部】
（春日ミニデイ）7月22日（火）内容：夏のポストカードを作ろう 参加人数：21名
（稲数ミニデイ）8月8日（金） 内容：夏のポストカードを作ろう 参加人数：6名
【大刀洗中学校吹奏楽部】
（高樋ミニデイ）12月予定していたが、インフルエンザ蔓延のため中止
（中川ミニデイ）12月25日（木） 参加人数：8名
（守部ミニデイ）3月19日（木） 参加人数：5名
（富多ミニデイ）3月26日（木） 参加人数：6名
（中川ミニデイ）3月26日（木） 参加人数：8名
（菅野ミニデイ）3月27日（金） 参加人数：7名
【大刀洗中学校卓球部（思いやり卓球の開催）】
8月8日（金） 参加人数：8名
12月26日（金） 参加人数：5名
3月27日（金） 参加人数：5名
- ・町内小中学校総合学習支援
【菊池小学校5年生】
6/19 ボランティア活動ってどんな活動？
6/26 菊池校区のボランティアさんに聞いてみよう
7/11 ボランティア活動の考え方
2/6 学習発表会（他学年、保護者に向けて伝えよう）
【大刀洗中学校】
対象：1年生 144名
協力：編集ボランティアスマイル、町内ボランティア32名
内容：講話、インタビュー、まとめ、ちょぼら作成・編集
- ・おにぎり会の活動支援
協力：配食ボランティア青い鳥、大刀洗町母子寡婦福祉会、他
日程：①7月19日 中央公民館 参加者約100名
②12月21日 大堰交流センター 参加者27名
③3月21日 大堰交流センター 参加者28名
- ・おむすび食堂の活動支援
主催：おむすび食堂
日程：3月14日
場所：菊池校区センター
対象：菊池校区にお住まいの小学生及び高齢者

<p>参加人数：27名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドリームまつりにてボランティア活動の啓発 大刀洗中学校美術部より「オリジナルの缶バッチをつくろう」 参加人数：10名 (ボランティアコーディネーター件数 19件)
<p>ふくおかきずなフェスティバルの参加</p>
<p>実施日：2月15日 参加者：11名 内 容：記念講演、各種イベント</p>
<p>ドリームまつりへの参加</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・開催日：11月8日 ボランティア啓発イベントの実施 参加人数：10名 大刀洗中学校美術部より「オリジナルの缶バッチをつくろう」

(8) 福祉教育の推進

<p>福祉教育連絡会の開催</p> <p>実施日：5月30日 対象者：町内小中学校福祉担当教員 内 容：福祉協力校事業、福祉教育支援についての説明、情報交換 福祉教育読本「ともに生きる」の活用について 他</p>
<p>福祉教育教材「ともに生きる」配本とその活用</p> <p>県社協が作成した福祉教育教材「ともに生きる」を町内各小学校3年生に配布し、福祉・道徳の授業で活用していただく。</p>
<p>福祉協力校事業</p> <p>町内各小中学校に福祉教育を目的に助成（共同募金B枠配分事業）</p> <p>(大堰小学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方々より昔の道具を使って、3年生が七輪体験、1年生は地域の方々とともに生活科の学習でコマやお手玉などの昔遊び ・環境美化活動では、低学年や委員会のこども達で苗植え、水やりなどのお世話を行った。 <p>(本郷小学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方々と共に日本の伝統を楽しむ活動 ・地域の高齢者の知恵や体験を学ぶ活動 ・地域の防災について調べ、自分たちにできる防災を実践する学習 ・アイマスク体験・視覚障害者による講話 他 ・ひまリンピック：競技をとおした特別支援学校での交流によって、協力したり互いの良さを認めあったりする活動 <p>(大刀洗小学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設訪問（4年） ・環境美化活動 ・自分たちにできる地域参画について考える活動（5年） ・園児への情報発信活動（5年） <p>(菊池小学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年生が地域の高齢者と昔遊びをして交流する ・地域の高齢者と清掃、除草作業などの美化活動及び花苗活動 ・4年生や5年生では、地域の方々や視覚障がい者、ボランティア活動をされている方、社会福祉協議会とともに「福祉とは何か」や「共に生きるとはどういうことか」についての学びを深めた

(大刀洗中学校)

- ・ボランティアをテーマにした学習を行った。実際に活動されてある方のインタビューを通して、ボランティアのきっかけや大切にしている思いなどに触れ、自分たちにできることを考えることができた。

小・中学校の福祉教育への協力と支援

(大堰小学校)

- 3年生 11/19 社会福祉協議会より講話 (年をとるってどんなこと?)
11/26 菅野ミニデイと交流
- 4年生 2/16 社会福祉協議会より講話 (バリアフリーってなんだろう)
2/19 アイマスク体験
2/25 ゲストティーチャー (視覚障がい) のお話・交流

(本郷小学校)

- 4年生 9/24 社会福祉協議会より講話 (バリアフリーってなんだろう)
10/7 アイマスクによる4感体験
10/14 ゲストティーチャー (視覚障がい) のお話・交流
10/20 まとめ
- 5年生 10/8 社会福祉協議会より講話 (ミニデイ、ボランティアについて)
10/14 民生委員児童委員へ取材・交流
11/17 学校ミニデイを開催

(大刀洗小学校)

- 5年生 5/12 下高橋ミニデイを見学
6/2 社会福祉協議会より講話 (ミニデイについて)
7/9 上高橋ミニデイの見学・交流
9/16 民生委員児童委員へ取材・交流
10/16 学校ミニデイリハーサル
11/21 学校ミニデイを開催

(菊池小学校)

- 3年生 9/17 社会福祉協議会より講話(年をとるってどんなこと?)
9/30 民生委員児童委員へ取材・交流
11/11 北山隈ミニデイと交流
11/12 山隈ミニデイと交流
11/25 社会福祉協議会より講話
- 4年生 5/19 社会福祉協議会より講話 (バリアってなんだろう)
6/6 アイマスク体験
6/24 ゲストティーチャー (視覚障害) からの講話・交流
- 5年生 6/19 社会福祉協議会より講話(ボランティア活動について)
6/26 ボランティアへ取材・交流
7/11 社会福祉協議会より講話

(大刀洗中学校)

- 1年生 1/16 社会福祉協議会より講話
1/27 ボランティアへ取材・交流 (菊池: 1-2)
1/27 ボランティアへ取材・交流 (本郷: 1-4)
1/28 ボランティアへ取材・交流 (大堰: 1-3)

1/30 ボランティアへ取材・交流（大刀洗：1-1）

2/13 生徒同士のプレゼンテーション、まとめ

保育園の福祉事業への援助（共同募金B枠配分）

（大堰保育園）

『ぐんぐん育て大作戦（地域の人と楽しくふれあおう）』

実施日：5月7日～11月 参加者：園児53名 高齢者：11名

- ① 5/7 地域の高齢者に教えてもらいながら、野菜苗、花苗を植える。
- ② 5/28 地域の高齢者に教えてもらいながら、支柱を立てたり追肥をする。
- ③ 6月末 野菜の収穫、給食を食べる。
- ④ 7/11 地域の高齢者を招待してクッキングで作った夏野菜ピザと一緒に食べる。
- ⑤ 9/8 高齢者と一緒にリースづくり
- ⑥ 10/22 冬野菜植え
- ⑦ 10/29 花苗植え

（本郷保育園）

① 『高齢者とのふれあい花植え』

実施日：4月22日、5月27日、12月25日 参加者：190名 高齢者：6名

地域の高齢者の方が来られ、3・4歳児と一緒に朝顔の種まき、花植えを行った。4歳児は、ポピーの種をまき、5歳児は千日紅を花壇に植え、11月にリースづくりを行った。

② 『クリスマス会』

実施日：12月24日 参加者：194名 高齢者：3名 ブリヂストン吹奏楽団：4名

地域の高齢者とボランティアの方が来られ、クリスマス会を行った。地域の高齢者がサンタ役となり、ブリヂストン吹奏楽団が演奏し、園児と交流した。

③ 『ミニデイ』

実施日：6月4日 参加者：5歳児 高齢者：20名

東本郷のミニデイに参加し、肩たたきやお話をする事ができた。園で練習している歌を披露すると、皆さんうれしそうでした。

④ だんご汁クッキングと感謝会

実施日：2月6日 参加者：4・5歳児 地域：6名

千日紅や花苗でお世話になった方をお呼びし、自分たちが育てた大根や人参を型抜き、だんご汁を作った。その後、日頃の感謝を伝えながら楽しく交流した。

（海の星保育園）

『園児と高齢者のふれあい事業』

実施日：12月10・25日 参加者：43名 高齢者：70名

12/10にはデイサービスや養護老人ホームを訪問し、歌や踊りを披露。12/25には、手作りカレンダーを作成し、養護老人ホーム・特別養護法人ホーム・グループホームに訪問しプレゼントした。グループホームではもちつきに参加し、貴重な体験となりました。

（菊池保育園）

『記念品プレゼント』

実施日：9月15日 参加者：181名 高齢者：271名

園で撮影した子供たちの写真と制作を祖父母宅へプレゼントした。遠方で会えない家族に子供たちの成長を見せることができた。

（おおぞら保育園）

『いつかの会（北鶴木ミニデイ）』

実施日：11月4日 参加者：28名 高齢者：34名

北鶴木ミニデイ『いつかの会』へお招きされ、歌の披露やふれあい遊び等を楽しみま

した。また、パネルシアターや大型絵本を鑑賞し、子どもたちからプレゼントを渡すとみなさんととても喜ばれていました。

(9) 共同募金・歳末たすけあい運動への協力

共同募金運動	
10月1日から12月31日まで実施し、戸別募金を中心に募金活動を展開した。	
実績額 4,071,552 円	
(内 訳)	
戸別募金	2,886,100円
事業所募金	666,000円
学校募金	41,396円
団体募金 (シニアクラブ)	128,600円
職域募金	118,480円
募金箱 (金融機関他)	55,311円
自動販売機募金	54,551円
その他	121,114円
令和6年度 (令和7年度事業) B 枠配分結果	
配分金合計 3,357,800 円	
1. シニアクラブ助成金 (シニアクラブ連合会)	100,000円
2. シニアクラブ連合会スポーツ助成金 (シニアクラブ連合会)	100,000円
3. 身体障がい者福祉協会助成金 (身体障がい者福祉協会)	70,000円
4. 保育園福祉推進事業 (町内保育園 5園)	各50,000円
5. 福祉協力校事業 (町内小中学校 5校)	各50,000円
6. 母子寡婦福祉会助成金 (大刀洗町母子・父子寡婦福祉会)	60,000円
7. 障害児・者親の会支援 (ぼけっと)	50,000円
8. 配食ボランティア青い鳥活動助成金 (配食ボランティア青い鳥)	200,000円
9. 声の広報事業 (ナレーションサークル風)	10,000円
10. 社協だより配布事業 (社会福祉協議会)	800,000円
11. 女性の会助成 (大刀洗町女性の会)	100,000円
12. 男性の料理教室支援 (社会福祉協議会)	80,000円
13. 子ども見守り隊支援 (4校区)	各30,000円
14. 福祉教育資材購入	30,000円
15. フードパントリー事業	37,800円
16. ミニデイサービス事業 (社会福祉協議会)	1,100,000円
歳末たすけあい募金運動	
12月1日から12月31日までを運動期間とし募金活動を行う。	
実績額 825,664円 (戸別募金：4,128件)	
歳末たすけあい運動配分結果	
配分金合計 825,664円	
1. ひとり暮らし高齢者見舞品 (2,000円×299名分)	598,000円
2. 在宅重症心身障害児 (3,000円×10名分)	30,000円
3. 一人暮らし高齢者年越しそば配布	62,000円
4. 保護猫ボランティア『地域猫サポートつなぐ』活動支援	10,000円
5. 折り紙サロン活動支援	20,000円
6. 地域活動団体「本郷灯わ会」活動支援	20,000円

7. 手話サークルひばり活動支援	10,000円
8. 施設ボランティア「折鶴会」活動支援	10,000円
9. 小学校歳末交流事業（本郷・菊池小学校）（令和8年度事業）	20,000円
10. 生活困窮者支援（臨時食料支援）	40,000円
※共同募金B枠配分へ繰り入れ	5,664円

(10) 当事者組織への支援

とまり木の会（家族介護者の会）への支援	
毎月第3火曜日に定例会を開き事業を行っている。在宅で介護されている方や介護が終わった方などが集まり、交流や情報交換をすることによって、介護の知識やお互いの相互理解を深める。会員数：13名（介護中2名）	
4/16 「大刀洗公園で新緑を楽しもう」（今年度の計画について）	参加者：10名
5/20 ベジ寿司、ホウ酸団子づくり	参加者：10名
6/18 プチリジェールにてケーキづくり	参加者：6名
7/15 学習会「施設の違いについて」	参加者：8名 講師：旅路の荘 江上 氏
8/20 身体を動かそう	講師：戸塚 氏 参加者：4名
9/16 千日紅リース準備	参加者：5名
10/21 日帰り研修（朝倉）豆腐味噌づくり	参加者：8名
11/18 千日紅リースづくり	講師：いきいき幸せ大刀洗 ひと花咲かせ隊 参加者：11名
12/16 博多張子絵付け体験	講師：三浦 氏 参加者：6名
1/20 お話し会「コーヒーを楽しもう」	講師：宮崎 氏 参加者：9名
2/17 学習会「ブルースカイとは」	講師：ブルースカイ代表 田原 氏 参加者：9名
3/17 今年度の振り返り	参加者：10名
語ろう会（障害者当事者及び家族の会）への支援	
毎月第1火曜日に定例会を開き、障がいをもつ方やその家族、それを支えるボランティアが集まり交流を行っている。	
4/1 定例会	参加者：10名
5/13 総会	参加者：8名
6/3 定例会	参加者：4名
7/8 定例会	参加者：7名
8/5 定例会	参加者：5名
9/2 定例会（ドリームまつりについて）	参加者：6名
10/7 定例会（ドリームまつりについて）	参加者：6名
11/4 定例会	参加者：4名
12/2 定例会	参加者：5名
1/6 定例会	参加者：4名
2/3 定例会（差別解消啓発部会との情報交換会）	参加者：4名（啓発部会6名）
3/3 定例会	参加者：5名
ぼけっと（障害児・者親の会）への支援	
毎月第4土曜日に例会を実施し、情報交換や学習会等を行っている。また、様々なイベントなどでリサイクルバザーを開き、広報活動などを行う。大刀洗町自立支援協議会と連携して、イベント等の共同開催も行う（共同募金B枠配分）	

(11) 広報と啓発活動

社協だよりの発行
町内全戸に配布 5・7・9・11・1・3月の合計6回発行 発行数：33,490部
ホームページの作成・運営
・社会福祉協議会と保育園の行事予定や報告、情報の発信を行っている。 総アクセス数 29,847 閲覧者数：11,652 内訳) 社協 3,440件、大堰保育園 3,767件、本郷保育園 4,918件 ・フェイスブックの運営 ・インスタグラムの運営

(12) 第3期地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定

地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定
・第3期地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定 7/24 第1回策定委員会 8/8～25 住民アンケート調査及び関係団体アンケート調査の実施 8/21 福祉課・社協による計画に進捗状況の確認 9/24～25 関係団体ヒヤリング 11/4 第2回策定委員会 2/5 第3回策定委員会 2/18～3/4 パブリックコメント ※住民啓発向け動画作成（協力：動画作成グループ ドリーム） ※概要版については、R8.5に全戸配布

相談援助部門

(13) 各種相談事業

心配ごと相談事業
実施日：第1～4水曜日 開催日数：44日 相談件数：4件 (相談内容) 近隣、相続、生活、金銭
無料弁護士相談
年6回・奇数月第2木曜日実施 5/8 5件 7/10 4件 9/11 5件 11/13 6件 1/8 6件 3/12 5件 合計31件 (相談内容) 相続 7件 家族 5件 土地 3件 近隣 3件 金銭 2件 離婚 7件 その他 5件

(14) 日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）

日常生活自立支援事業
認知症高齢者・知的障害者・精神障害者などへの「福祉サービス利用」の取組と利用手続き及び代行、生活支援員の派遣をおこなう。 対象者（延べ）：高齢者 6名 知的障害者 2名 精神障害者 1名 新規契約：1件 解約：3件 支援回数：113回 相談援助件数：356件

(15) 生活福祉資金貸付事業

生活福祉資金の貸付及び償還の指導	
世帯の更生等を目的に福岡県社協が実施する貸付制度の窓口業務を行う。	
福祉資金	1件
教育支援資金	15件（うち新規1件、行方不明2件、完了1件）
緊急小口資金	15件（うち新規2件、行方不明1件、免除1件）
総合支援資金	2件
（コロナ特例）R8.5.1現在	
借受人	122名
特例緊急小口	118件 21,900,000円 償還免除 35件 6,758,470円
特例総合（初回）	81件 43,090,000円 償還免除 27件 15,390,000円
特例総合（延長）	26件 14,400,000円 償還免除 8件 4,500,000円
特例総合（再貸付）	23件 12,750,000円 償還免除 6件 3,450,000円
償還猶予	14件（うち新規4件） 猶予終了 9件
償還免除（小口・総合含め）	76件 30,098,470円
貸付総額	92,140,000円
償還済額	35,163,930円（うち免除額 30,098,470円）
破産額	3,400,000円
償還残高	53,576,070円

(16) 臨時食料品等給付事業（フードバンク）

臨時食料品等給付事業
生活や家庭環境、就業状況などの理由で所持金がなく、食料の確保が困難な方を対象に、食料品等を給付し、一時的な生活援助を行う。
・フードバンク福岡との提携（月2回程度受領）
・(株)宝幸より食料提供 ・町内企業より野菜の提供
・フードパントリー
高校生以下の子を持つひとり親世帯を対象に実施
（夏休み期間）7/19 90件 協力：母子寡婦福祉会、（株）宝幸
（冬休み期間）12/20 96件 協力：母子寡婦福祉会、（株）宝幸
（春休み期間）3/20 90件 協力：母子寡婦福祉会、（株）宝幸
ふくおかライフレスキュー事業
・生活支援 1件 生活困窮世帯に対し、家賃1か月分と光熱費等を給付

在宅福祉サービス部門

(17) 居宅介護支援事業

身体障害者・知的障害者・児童へのホームヘルプ事業（障害者自立支援）
対象者：1名 訪問回数：54回 訪問時間：152時間
生活管理指導員派遣事業
対象者：0名
福祉有償運送事業
登録者：9名 ※3か月おきに運転者シフト会議を実施
利用回数：83回 運行距離数：953km 利用者（実質）：3名 運転手：6名

(18) 一般相談支援事業 (19) 特定相談支援事業 (20) 障害児相談支援事業

基本相談支援及び計画相談支援（サービス等利用計画の作成）
<ul style="list-style-type: none">・サービス等利用計画利用件数 63名（大人 32名 児童 28名）・サービス等利用計画新規契約件数 4件（大人 1名 児童 3名）・サービス等利用計画更新件数 46件（大人 18名、児童 28名）・サービス等利用計画モニタリング 96件（大人 65名、児童 31名）・支援（相談）件数 1,507件

児童福祉施設運営部門

(21) 保育園運営事業

大堰・本郷保育園の運営
<ul style="list-style-type: none">・保育園定例会（毎月）の開催・大堰保育園の運営 ・本郷保育園の運営

(22) 病後児保育事業

病後児保育事業の実施
大刀洗町からの委託事業として、現在本郷保育園隣の病後児保育センター「こどもハウスすこやか」にて事業を実施している。 開所日数：45日 利用者数：50名

受託事業部門

(23) 障がい者相談支援事業

障がい児・者、引きこもりの方等の相談支援（就労支援、生活支援）
<ul style="list-style-type: none">・相談支援利用者数（利用者数） 107名 障がい者 88名 障がい児 19名・相談支援利用者数（延べ利用者数） 280名 障がい者 219名 障がい児 61名・障害支援区分認定調査（委託） 43件
事業所等関係機関との連携、ケース会議等への参加と支援
<ul style="list-style-type: none">・相談業務に関する専門チーム（れいんぼ一会） 12回・大刀洗町自立支援協議会全体会・定例会 5回・大刀洗町自立支援協議会事務局会 2回・大刀洗町自立支援協議会各部会 23回・当事者組織への支援 12回・大刀洗町特別支援教育推進協議会 7回・筑後地区高齢者障害者支援連絡協議会 0回・八女筑後・久留米圏域相談支援従事者研修会 1回・障害者相談支援ネットワークふくおか 0回

(24) 生活支援体制整備事業

生活支援コーディネーターの配置
<ul style="list-style-type: none">・地域包括ケアシステム連携会議（毎月）への参加・地域ケア個別会議（毎月第4火曜）への参加・地域ケア推進会議への参加・地域生活交通検討会への参加・生活支援コーディネーター連絡会（福岡県主催）への参加（8/1、10/3、2/27）

(25) 地域共生社会構築事業（重層的支援体制整備事業）

生活困窮者支援等のための地域づくり事業 福祉事務所未設置町村相談事業 総合相談窓口「せいかつ☆ふくし相談窓口」の設置
<p>R6より重層的支援体制整備事業の構成事業として「生活困窮者支援等のための地域づくり事業」「福祉事務所未設置町村相談事業」を受託。生活困窮相談を起点とした継続的支援と、必要に応じて生活保護へのつなぎや障害サービス等の制度へのつなぎとして、行政や専門機関・町内社会福祉法人・企業等と連携し支援を行う。</p> <p>また、小地域協議会・民生委員児童委員協議会定例会等、各会議・研修等で生活困窮をはじめとした生活課題への投げかけを行う。相談内容は、生活に関すること全般とし、高齢・障害・困窮等の相談を受け付ける。</p> <ul style="list-style-type: none">・せいかつ☆ふくし相談窓口 件数 3,380件
役場関係機関、専門機関との課題抽出及び課題解決に向けた連携体制の構築
<p>相談窓口等から挙がる課題に対して、早急かつ適切に課題解決できるよう、関係機関との連携体制を構築していく。</p> <ul style="list-style-type: none">・地域福祉活動連絡会（毎月開催）における情報交換・必要に応じ、福祉課・子ども課・税務課・包括・北筑後保健福祉環境事務所と連携・重層会議への参加 参加者：福祉課・健康課・こども課・包括・社協 <p>重層的支援体制整備に向けた、各課の活動共有 ほか</p>
たちあらい企業見守りネットワーク事業の推進
<p>R6.4から事業を開始。町内の企業や事業所に「ゆるやかな見守り活動」にご協力いただき、地域の異変に気づいたときは、役場や社協に連絡をしてもらいます。また、協力企業には、周知啓発として、登録シール・マグネットを配布。登録後の関わりとして、年に1回以上の訪問を行い、事業への意見や活動の様子の間取りと情報通知「企業だより」の発行を行う。また、社協が開催する研修会等について随時案内し、顔の見える関係を意識し、信頼関係の構築を目指す。</p> <p>（登録企業）※R8.4現在、23企業が登録</p>
社会福祉法人情報交換会による支援体制の構築
<p>町内社会福祉法人の公益的取組のための情報交換会及び個別支援。</p> <ul style="list-style-type: none">・大刀洗町社会福祉法人情報交換会 <p>11/7 情報交換会 情報交換の活動について意見交換 2/16 情報交換会 次年度の活動について（事業計画）</p>